平成22年度第2四半期「景気動向調査」結果報告製造業では着実に回復が見られるも、非製造業では回復傾向に足踏み感

コメント:

【製造業】

売上(出荷)高において、DI値が対三カ月前比では前期調査の▲3.4から12.2回復し8.8と12期ぶりにプラスに転じた。今後本格的な回復期に入っていくか注視される。対前年比では▲37.9から11.4改善し▲26.5となった。四期連続して大幅にマイナス幅が縮小しており景気の回復期に向かいつつある。三カ月後予測では0.0から▲29.4と非常に厳しい見通しをされている。

景況感において、DI値が対三カ月前比では▲31.0から28.1回復し▲2.9となった。二期続けて大幅な回復が見られ景気の回復感が強まっている。対前年比では▲48.3から21.8回復し▲26.5となった。四期続けて安定した回復が見られ本格的な回復基調に転じつつある。三カ月後予測では▲10.3から10.3悪化し▲20.6となり、より厳しい見通しをされている。

売上(出荷)高・景況感ともに対三カ月前比・対前年比両項目で回復傾向にあるものの、先行きの見通しに関しては慎重な姿勢を崩されていない。

【非製造業】

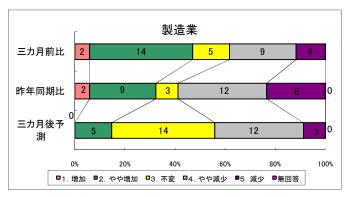
売上(出荷)高において、DI値が対三カ月前比では前期調査の▲24.2から5.8マイナス幅が拡大し▲30.0となった。直近一年間の調査で回復と悪化を一進一退繰り返し推移しており、景気の不安定感が感じられる。対前年比では▲27.3から16.0悪化し▲43.3に落ち込んだ。前期調査まで回復傾向が見られていたが、一転して景気の後退感に強まりが見られる。三カ月後予測では▲21.2から▲23.3と依然慎重な姿勢がうかがえる。

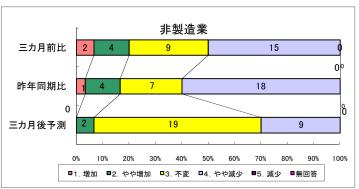
景況感において、DI値が対三カ月前比では▲27.3から2.7悪化し▲30.0となった。低位水準で回復と悪化を繰り返し推移しており次期以降の動向が注目される。対前年比では緩やかながらも続いていた回復傾向が一転、今期調査では9.7悪化を見せ▲40.0となり再び景気の後退感が強まりを見せている。三カ月後予測では▲30.3から17.0回復し▲13.3とやや水準が上昇するとの見通しをされているが、依然厳しい水準である

製造業とは対照的に売上(出荷)高・景況感ともに対三カ月前比・対前年比両項目でマイナス幅が拡大する結果となった。

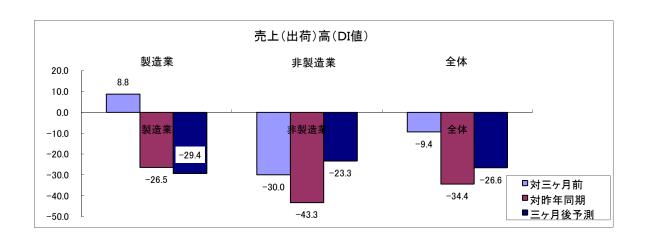
A. 調査結果

1. 貴社の売上(出荷)高について





DI値	対三ヶ月前	対昨年同期	三ヶ月後予測	対三ヶ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)	三ヶ月後予測 (前回)
製造業	8.8	-26.5	-29.4	-3.4	-37.9	0.0
非製造業	-30.0	-43.3	-23.3	-24.2	-27.3	-21.2
全体	-9.4	-34.4	-26.6	-14.5	-32.3	-11.3

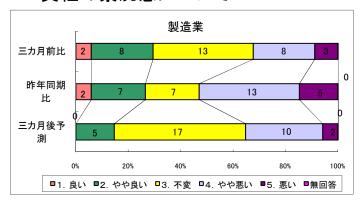


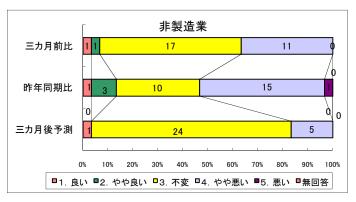
対三カ月前比において、DI値が製造業では前期調査の▲3.4から12.2回復し8.8と12期ぶりにプラスに転じた。今後本格的な回復期に入っていくか注視される。一方で非製造業では前期調査の▲24.2から5.8マイナス幅が拡大し▲30.0となった。直近一年間の調査で回復と悪化を一進一退繰り返し推移しており、景気の不安定感が感じられる。

対前年比において、DI値が製造業では▲37.9から11.4改善し▲26.5となった。四期連続して大幅にマイナス幅が縮小しており、景気の回復期に向かいつつある。非製造業では▲27.3から16.0悪化し▲43.3に落ち込んだ。前期調査まで回復傾向が見られていたが、一転して景気の後退感に強まりが見られる。

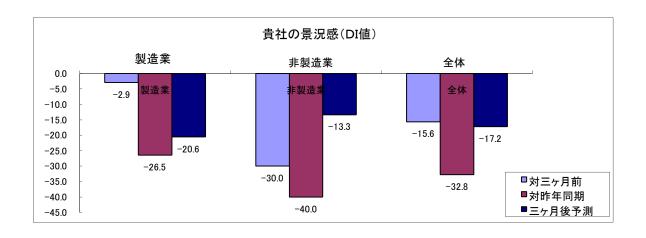
三カ月後売上予測において、DI値が製造業では前期調査の0.0から $\triangle 29.4$ と非常に厳しい見通しをされている。非製造業では前期調査の $\triangle 21.2$ から $\triangle 23.3$ と、依然慎重な姿勢がうかがえる。

2. 貴社の景況感について





DI值	対三ヶ月前	対昨年同期	三ヶ月後予測	対三ヶ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)	三ヶ月後予測 (前回)
製造業	-2.9	-26.5	-20.6	-31.0	-48.3	-10.3
非製造業	-30.0	-40.0	-13.3	-27.3	-30.3	-30.3
全体	-15.6	-32.8	-17.2	-29.0	-38.7	-21.0



対三カ月前比において、DI値が製造業では▲31.0から28.1回復し▲2.9となった。二期続けて大幅な回復が見られ、景気の回復感が強まっている。しかし非製造業では▲27.3から2.7悪化し▲30.0となった。低位水準で回復と悪化を繰り返し推移しており、今後の動向が注目される。

対前年比において、DI値が製造業では前期調査の▲48.3から21.8回復し▲26.5となった。四期続けて安定した回復が見られ本格的な回復基調に転じつつある。一方で非製造業では前期調査まで緩やかながらも続いていた回復傾向から今期調査では9.7悪化を見せ▲40.0となった。再び景気の後退感が強まりを見せている。

三カ月後の景況感予測において、DI値が製造業では前期調査の▲10.3から10.3悪化し▲20.6となり、より厳しい見通しをされている。非製造業では17.0回復し▲13.3とやや水準が上昇するとの見通しをされているが、依然厳しい水準である。

B. 調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。

2. 調査期間 平成22年7月26日~8月2日

3. 調査方法 FAXにより依頼、回答

4. 調査対象 各部会役員 126社

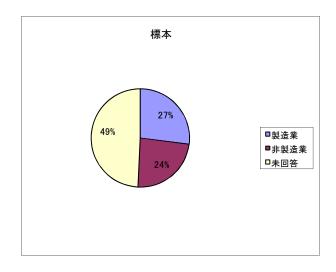
※DI値=「好調+やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い+やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。

プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 標本数

	調査対象
一般工業	22
建設業	15
醤油工業	6
食品工業	8
皮革工業	17
公益業	15
サービス業	10
理財	8
商業	25
合計	126

	調査対象	回答	回答
製造業	68	34	50.0%
非製造業	58	30	51.7%
合 計	126	64	50.8%
未回答		62	



集計表

1)売上(出荷)額について

項目	三カ月前比						
業 種 別	製	造業	非	製造業	싐	計	
1. 増加	2	5.9%	2	6.7%	4	6.3%	
2. やや増加	14	41.2%	4	13.3%	18	28.1%	
3. 不変	5	14.7%	9	30.0%	14	21.9%	
4. やや減少	9	26.5%	15	50.0%	24	37.5%	
5. 減少	4	11.8%	0	0.0%	4	6.3%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計	34	100.0%	30	100.0%	64	100.0%	
DI値		8.8	•	-30.0	•	-9.4	
DI值(前回-5月)		-34		-24 2		-145	

DI値	8.8	-30.0	-9.4
DI値(前回-5月)	-3.4	-24.2	-14.5
	12.2	-5.8	5.1

項目		三カ月後予測						
業 種 別	製	製造業 非製造業		製造業	伯	計		
1. 増加	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
2. やや増加	5	14.7%	2	6.7%	7	10.9%		
3. 不変	14	41.2%	19	63.3%	33	51.6%		
4. やや減少	12	35.3%	9	30.0%	21	32.8%		
5. 減少	3	8.8%	0	0.0%	3	4.7%		
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
合計	34	100.0%	30	100.0%	64	100.0%		
DI值		-20.4		_222		_26.6		

 DI値
 -29.4
 -23.3
 -26.6

 DI値(前回-5月)
 0.0
 -21.2
 -11.3

 -29.4
 -2.1
 -15.3

2)景況感について

DI値(前回-5月)

項目	三力月前比						
業 種 別	集	製造業		非製造業		計	
1. 良い	2	5.9%	1	3.3%	3	4.7%	
2. やや良い	8	23.5%	1	3.3%	9	14.1%	
3. 不変	13	38.2%	17	56.7%	30	46.9%	
4. やや悪い	8	23.5%	11	36.7%	19	29.7%	
5. 悪い	3	8.8%	0	0.0%	3	4.7%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計	34	100.0%	30	100.0%	64	100.0%	
DI値		-2.9		-30.0		-15.6	

-31.0

28.1

-27.3

-2.7

-29.0

13.4

項目	三カ月後予測						
業 種 別	集	過 造業	非	製造業	饣	計	
1. 良い	0	0.0%	1	3.3%	1	1.6%	
2. やや良い	5	14.7%	0	0.0%	5	7.8%	
3. 不変	17	50.0%	24	80.0%	41	64.1%	
4. やや悪い	10	29.4%	5	16.7%	15	23.4%	
5. 悪い	2	5.9%	0	0.0%	2	3.1%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計	34	100.0%	30	100.0%	64	100.0%	
DI値		-20.6		-13.3		-17.2	

DI値	-20.6	-13.3	-17.2
DI値(前回-5月)	-10.3	-30.3	-21.0
	-103	170	3 8

項目	昨年同期比						
業 種 別	製	退造業	非	製造業	合	計	
1. 増加	2	5.9%	1	3.3%	3	4.7%	
2. やや増加	9	26.5%	4	13.3%	13	20.3%	
3. 不変	3	8.8%	7	23.3%	10	15.6%	
4. やや減少	12	35.3%	18	60.0%	30	46.9%	
5. 減少	8	23.5%	0	0.0%	8	12.5%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計	34	100.0%	30	100.0%	64	100.0%	
DI値		-26.5		-43.3		-34.4	
DI値(前回-5月)		-37.9		-27.3		-32.3	
		11.4		-16.0		-2.1	

項目	昨年同期比						
業 種 別	集	退造業	非製造業		合	計	
1. 良い	2	5.9%	1	3.3%	3	4.7%	
2. やや良い	7	20.6%	3	10.0%	10	15.6%	
3. 不変	7	20.6%	10	33.3%	17	26.6%	
4. やや悪い	13	38.2%	15	50.0%	28	43.8%	
5. 悪い	5	14.7%	1	3.3%	6	9.4%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計	34	100.0%	30	100.0%	64	100.0%	
DI信		00 E		40.0		20.0	

DI値-26.5-40.0-32.8DI値(前回-5月)-48.3-30.3-38.721.8-9.75.9